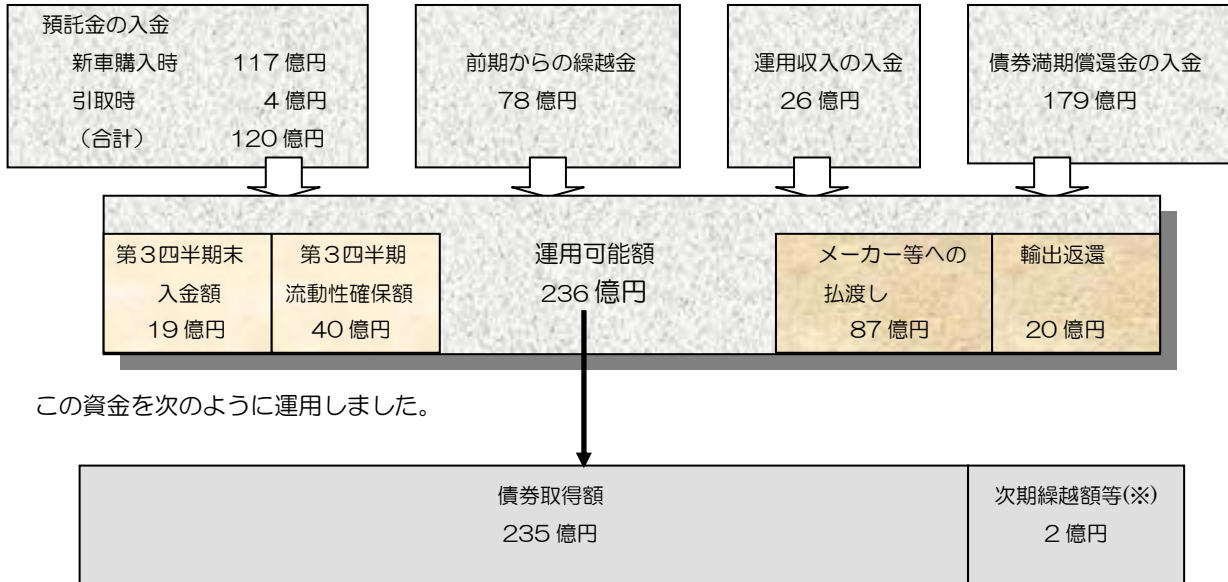


平成21年度第3四半期（平成21年10月～平成21年12月）  
再資源化預託金等の運用の実績

⇒詳細は「資金管理業務諮問委員会の報告 第33回（平成22年3月9日開催）資料6-1」をご参照ください。

■平成21年度第3四半期（平成21年10月から平成21年12月末まで）に資金管理人の口座に入金となった預託金額は120億円でした。これに前期からの繰越金78億円（前期末入金36億円、流動性確保額等42億円）、運用収入26億円及び債券満期償還金179億円を加え、メーカー等へ払渡した金額87億円、輸出返還の金額20億円、第3四半期末の入金19億円及び第3四半期流動性確保額40億円を差引いた236億円が運用可能な金額でした。



(※) 次期繰越額等2億円。

次期繰越額等とは、債券の運用を次期に繰越した額及び支払経過利息の合計額です。

支払経過利息とは、債券を購入するとき売りに支払った前回利払日翌日から購入の受渡日までの日数分の利息相当額のことです。

(注) 合計が一致しないのは四捨五入のためです。

この結果、平成21年12月末の保有債券の残高・平成21年度における新規取得債券（平成21年4月から平成21年12月末まで）の種別構成比は次のようになりました。

償還年度	年限	保有債券簿価残高	構成比
～平成22年度	1以下	1,025億円	—
平成23年度	2	785億円	11.3%
平成24年度	3	788億円	11.4%
平成25年度	4	787億円	11.4%
平成26年度	5	787億円	11.4%
平成27年度	6	787億円	11.4%
平成28年度	7	784億円	11.3%
平成29年度	8	786億円	11.3%
平成30年度	9	776億円	11.2%
平成31年度	10	650億円	9.4%
合計		7,955億円	100.0%

債券種別	新規取得額	構成比	年度計画	計画比
国債	500億円	72.2%	72.3%	△0.1%
政府保証債	69億円	10.0%	10.0%	0.0%
格付け制限あり債券	123億円	17.8%	17.7%	0.1%
合計	692億円	100%	100%	

※ ～平成22年度には平成21年度償還分245億円を含みます。

(注) 合計が一致しないのは四捨五入のためです。

■第3四半期に取得した債券の運用の成果は、概ね市場の金利を踏まえたものになっています。

実績最終利回り (A)	評価指標利回り (B)	(A) - (B)
1.16%	1.12%	0.04%

※注 実績最終利回りは、第3四半期に取得した債券の加重平均利回りです。

■保有債券全体の最終利回りの推移は次のようになっています。

平成16年度末	平成17年度末	平成18年度末	平成19年度末	平成20年度末	平成21年12月末
0.77%	0.90%	1.15%	1.24%	1.32%	1.35%